

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和04年12月16日

計画の名称	第二次大和高田市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）														
計画の期間	令和 0 5 年度 ~ 令和 0 9 年度 (5年間)												重点配分対象の該当	○	
交付対象	大和高田市														
計画の目標	未整備地域の下水道整備を行い、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（ A + B + C + D ）		2,020	A	2,015	B	0	C	5	D	0	効果促進事業費の割合 C / （ A + B + C + D ）		0.24	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初	R7末	R9末
1	大和高田市全域の下水道処理人口普及率を、 6 2 %（R5当初）から 6 7 %（R9末）に向上させる。			
	大和高田市全域の下水道処理人口普及率 （市全域の下水道処理区域人口（人） / 市全域の行政人口（人））	62%	65%	67%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	大和高田 市	直接	大和高田市	管渠（ 汚水）	新設	大和川上流・宇陀川流域 下水道（第二処理区）汚 水管渠	汚水管 φ 200 ～ φ 350 L=5,000 m	大和高田市	■	■	■	■	■	2,000		-	
	A07-002	下水道	一般	大和高田 市	直接	大和高田市	管渠（ 汚水）	新設	効率的な施設計画の見直 し	設計計画の見直し	大和高田市	■	■				15		-	
												小計						2,015		
											合計						2,015			

C 効果促進事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	C07-001	下水道	一般	大和高田 市	直接	大和高田市	管渠（ 汚水）	新設	大和高田市各戸排水設備 設置の助成	10,000円/戸×100戸/年×5年	大和高田市	■	■	■	■	■	5		-
		水洗化率の向上																	
											小計						5		
											合計						5		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06	R07		
配分額 (a)	191	178	140		
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0		
交付額 (c=a+b)	191	178	140		
前年度からの繰越額 (d)	0	79	36		
支払済額 (e)	112	221	139		
翌年度繰越額 (f)	79	36	37		
うち未契約繰越額(g)	0	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 第二次大和高田市流域関連公共下水道事業計画（重点計画）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との整合性	
I. 目標の妥当性 1) 都道府県構想と適合している。	○
I. 目標の妥当性 2) 上位計画等との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	
I. 目標の妥当性 1) 地域の課題を踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	
II. 計画の効果・効率性 1) 定量的指標は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標・数値目標が住民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	
II. 計画の効果・効率性 1) 計画の目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 2) 定量的指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性	
II. 計画の効果・効率性 1) 十分な事業効果が確認・期待されている。	○

[illegible]